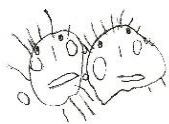


# いっぽ だより



2022年度 No. 5

はじめのいっぽ

2022年8月27日

夏休みも終わり、朝晩の涼しさから秋の気配が感じられるようになった今日この頃、皆様お変わりはないでしょうか。

休み明けの登校はおっくうに感じられるものですが、いっぽに通っている子どもたちは、無事登校しているようでほっと一安心です。

夏休み中は、幼児さんと小中学生に分かれて活動し、スタッフも子どもたちとじっくりと充実した時間を過ごすことができました。幼児さんは公園で遊んだり、近所を散歩したりするなかで、五感をいっばいに使って、創造力の豊かさや仲間意識、挑戦する心の芽生えがみられました。小学生も公園やいっぽ広場で元気いっばい活動した後は、昼食後に宿題などの課題学習に取り組むことが習慣となり、静と動のメリハリのある活動を通して、自分のペースで着実に成長してもらいたと思っています。

夏休み中のある日、途別へ散歩に行った際に、低年生の子がいっぽの建物で休憩していると、「わか子先生のいるところだからお参りします」と話してくれました。ご家庭での生活習慣が目に見えるようでうれしく思った一方で、はじめのいっぽでも子どもたちをお預かりするという役割だけではなく、子どもの将来を見据えた成長や自立につながる療育を継続していかなければと改めて思いました。

さて、10月8日にはいっぽ祭りを開催する予定となっています。出し物などのお祭りの内容は子どもたちの意向を尊重するため話し合いの場を持ち、あくまでも子どもたちが主体です。スタッフは側面的なサポートをしながらお祭りに向けて子どもたちと協力していければと考えています。いっぽ祭りも楽しむだけでなく、仲間と協力して準備をすすめ、やり切ったという達成感から自信につながるような取り組みとなるよう考えています。子どもたちのがんばりにご期待ください。



夏休み明けも、子どもたちは元気に広場を駆けまわっています。

副理事 石橋 卓弥

## 9月のスケジュール

日時	行事
9月 7日 (水)	避難訓練
9月13日 (火)	あっちこっち紙芝居
9月20日 (火)	定例会議
9月29日 (月)	あっちこっち紙芝居
10月 8日 (土)	いっぽ祭り開催予定

## 小中学生編（夏休み）

今年の夏休みは、思いっきり遊びたい、いろんなところに行きたいと、ここ数年コロナで自粛していた活動を出来る範囲で再開しようと計画していましたが、7月とは違って変わって、気温が下がり雨も多くスケジュール通りとはならない8月でしたが、海や川、いろんな公園や動物園、いっぽ広場では進化したウォーターライダーや自分たちで火起こししたドラム缶釜のピザパーティーと子どもたちにとって思いっきり遊べた夏休みかなあと考えています。

海へ行ったとき、1年生に「せんせい、海って初めてだけどたのしいね！」と言われ、考えてみると3年ほど前からコロナ禍で、この子たちも3、4歳の頃から外へ出ることがなかなかできない世代で、初めてでも無理ないよなあと思ひ至り、一年一年を大切にしていればと、いっぽとしての責任を重く感じるのです。

その他にも、以前は頻りに石で囲炉裏を作り、火を起しお釜でご飯を炊いたり、いっぽの手造り味噌で味噌汁作ったり、普通に中学生が中心に準備をしてくれていたのですが、ここでもコロナ禍での活動制限により、石の囲炉裏づくりや、火の起し方などが伝承されず中学生が卒業して行った今、夏休み中の火起こしでは、ゼロからのスタートとなっていました。小さなころから火の怖さや大切さを学ぶことは生きる力と自信につながる大切な勉強だと考えています。

また3年ぶりのオマチマンコンサートも、いっぽの結で行われ、めちゃくちゃ楽しい時を過ごすことが出来ました。

これからの活動も季節を感じられるいっぽならではのイベントを実施したいと思いますので、保護者の皆様には更なるご協力お願い致します。



たくと君のおばあちゃんが育てたスイカ最高！

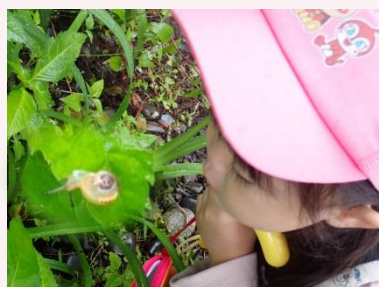
## ひつじ組 編 (午前未就学児)



最近の子どもたちは、仲良く子ども同士で活動する姿を目にすることが増えました。来所当初大泣きして他児と遊ぶどころではない子たちが、今では自然に手をつないで遊んでいます。4カ月の時間を経てどんどん成長している姿を見せてくれています。



親の愛情を目一杯受け、プラス子ども同士の中で社会性を学んでいくことが本当に大切なんだと感じる8月でした。



さらに今月は、まなびの公園・あづさ公園・サケのふるさと公園といろんな公園へ出かけ思いっきり身体を動かす月としました。見る見るうちに遊具をクリアし体力・体幹も4か月前とは明らかに違う動きをしています。子ども同士刺激し合いチャレンジしたり、遊具の途中で仲間を待っていてくれ勇気をもらったりと、目に見えない積み重ねが今の活発な動きにつながっていることを実感します。



雨の日も新しい発見が出来る大切な日です。カタツムリや水たまりに、子どもならではの興味や楽しさがいっぱい詰まっています。



今月は、新しいお友だちが加わりました。しなもと はやと君です。2才4か月の男の子すぐにお友だちと仲良く遊ぶはやと君、これからいっぱい楽しい思いでつくろうね！



## オマチマンコンサート



コロナ禍前までは、年2回ほど開催していた“オマチマンコンサート”“幼児さんは初めての経験となりましたが、最初の緊張からすぐに解放され、ノリノリの子どもたちでした。コロナの様子を見て今度はお父さんお母さんにも参加いただきたいと思っています。

## お知らせ

### 西岡友美先生ありがとう！

いっぽで7年の長きにわたり子どもたちに寄り添い、また事業所の中の仕事も着実にこなしていただいていたいっぽの柱の一本の、西岡友美先生が今月8月をもって退職されることとなりました。残念ではありますが、長い間、本当にありがとうございました。これからもいっぽを忘れずいつでも遊びに来てください。子どもたちも待っています。



### 新職員紹介



8月より勤務頂いている大原ゆりこ先生です。子どもたちとストレートに向き合うことのできる先生として、早くも子どもたちから信頼を受けています。



8月19日から勤務して頂いている村瀬ゆうき先生です。走る速さはオリンピック選手並み身体を動かすことのできる先生としてすでに子どもたちの人気者です。

送迎も担当致しますので、保護者の皆様にはお会いする機会もあると思います。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

## 8月こんなこともありました



待ち望んでいたサンシェード（日よけ）がウッドデッキの上に付きました

強い日差しも、雨の日もこれからはへっちゃら！



ある土曜日、スイカを見るなり「スイカ割りたい！」という子どもたちですが、大切に心を込めて作られたものを叩くなんてとんでもない！食べ物を大切にする心を大切にスイカ割ならぬボール割で大盛り上がり。



消防から防火対策の点検を受けました。防火対策に問題なしの了解を得ましたのでご安心下さい。点検の間、消防車に待機していた隊員さんが、子どもたちに消防車を披露してくれました。